

要保護・準要保護児童生徒就学援助費支給申請書 兼 承諾書（新規・継続）

可児市教育委員会 様
（学校長 様）

可児市要保護及び準要保護児童生徒就学援助費支給要綱第6条の規定により、必要書類を添えて、申請します。

なお、申請にあたり、次の事項について、承諾します。（□にチェックをしてください。）

- 教育委員会が、私及び同一住所の者の所得状況、世帯状況、児童扶養手当の受給状況等について、就学援助の認定の審査（年度途中における給付基準の適否確認を含む。）に必要な範囲で確認すること。
- 社会福祉法人可児市社会福祉協議会に対し、審査結果等を必要な範囲で情報提供すること。
- 学校徴収金及び学校給食費について未納が生じた場合は、就学援助費を学校徴収金及び学校給食費に充当することに同意し、就学援助費の請求、受領及び返納に関する一切の権限を学校徴収金にあつては校長に、学校給食費にあつては市長に委任すること。
（可児市立学校へ転校した場合、これらの委任行為は転校先の校長に移ることとします。）
- 就学援助費の過受領の場合は、教育委員会が指定する期日までに、過受領した就学援助費を返納すること。

年 月 日 申請者（保護者）

*学校教育課使用欄

N / H
Y J H

令和8年度
(2026)

保護者住所	〒 可児市	電話番号			
児童生徒 申請日現在の学年を記入してください。	氏名	申請者との続柄	生年月日	学校名	学年
			・ ・	可児市立 学校	年
			・ ・	可児市立 学校	年
世帯の状況 児童生徒以外で、同一住所の人全員を記入してください。 （配偶者が別住所にいる場合は、その人の名も記入してください。）	氏名	申請者との続柄	生年月日	職業・在学・在園名等	収入
		本人	・ ・		有 ・ 無
			・ ・		有 ・ 無
			・ ・		有 ・ 無
			・ ・		有 ・ 無
振込先口座 希望する番号を1つ○印で囲んでください。	① 継続申請で昨年度と同様の保護者口座 ② 新規申請など、前年度と異なる保護者口座 ※ 振込先口座が確認できる書類（通帳の写し等）を添付してください。				

*就学援助費支給の該当要件（該当する要件の番号を1つ○印で囲む）

該当要件	必要書類等
① 生活保護を受けている。	添付書類不要
② 生活保護が停止又は廃止された。	停止又は廃止証明書の写し
③ 児童扶養手当を受けている。	児童扶養手当証明書の写し
④ 市町村民税が非課税になっている。	※下記の注意事項参照
⑤ 市町村民税の減免を受けている。	市税等の減免等決定通知書の写し ※下記の注意事項参照
⑥ 国民年金保険料の減免を受けている。	国民年金保険料免除・納付猶予申請承認通知書の写し ※下記の注意事項参照
⑦ 国民健康保険税の減免又は納付の猶予を受けている。	国民健康保険税の減免決定通知書・徴収猶予決定通知書の写し ※下記の注意事項参照
⑧ その他、経済的な理由等により児童生徒の就学が困難となる特別な事情がある。 （具体的に理由を記入してください。）	※下記の注意事項参照

※注意事項：④～⑧の支給要件のいずれかに該当する場合で、(1)保護者、(2)保護者と同居している人、(3)別住所の配偶者のうち、当該年の1月2日以降に可児市に転入した方がいる場合は、その方の所得課税証明書を必ず添付してください。
所得が未申告の場合は、1月1日の住所地において市県民税の申告が必要です。

※下記については、当該の小・中学校の使用欄です。保護者等の方は記入しないでください。

小学校使用欄

可児市教育委員会 宛	
【学 校 名】 可児市立	小学校
【所 見】 (あれば記載のこと)	*小学校受付印
よって、上記の者を要保護・準要保護児童生徒就学援助費が必要な者として、副申します。	
*学校徴収金の振込先は【 <input type="checkbox"/> 保護者指定の口座 (個人払い) / <input type="checkbox"/> 校長の指定口座 (学校払い) [※] 】としてください。	
※未納以外の理由の場合、委任状の添付が必要です。	

中学校使用欄

可児市教育委員会 宛	
【学 校 名】 可児市立	中学校
【所 見】 (あれば記載のこと)	*中学校受付印
よって、上記の者を要保護・準要保護児童生徒就学援助費が必要な者として、副申します。	
*学校徴収金の振込先は【 <input type="checkbox"/> 保護者指定の口座 (個人払い) / <input type="checkbox"/> 校長の指定口座 (学校払い) [※] 】としてください。	
※未納以外の理由の場合、委任状の添付が必要です。	